

学校だより

28年度 第 55号

No.252

# 桜水だより

平成29年 3月 3日

須賀川市立第一小学校

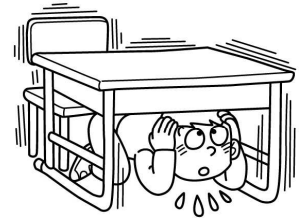
☎ 75-2851

## あれから6年

本校では「命の大切さを考える日」「震災を考える日」などを定め、全校一斉に命の大切さを考えさせています。

来週3月10日(金)には校長講話、避難訓練、全校生での黙祷などをします。それに加えて、各学級ごと前後数日の間に命の大切さや安全な生活などを指導します。

ご家庭でも話題とされ「命の大切さを話し合う」、あるいは「万一の災害に備えた家族の申し合わせをする」などをされることをお勧めいたします。



### 平成28年度 須一小児童の活躍



おめでとうございます

#### ☆ 第25回緑の提言・作文コンクール

【学校賞】 須賀川市立第一小学校

【銀賞】 5年 角谷 花音

【銅賞】 1年 河原胡々菜

#### ☆ 第32回ユネスコ平和作文

【学校賞】 須賀川市立第一小学校

【岩瀬地方町村会長賞】 6年 小山桜歩

「平和を手に入れるために」

【須賀川教育委員会教育長賞】 6年 角谷 里音

「笑顔あふれる世界に」

【優秀賞】 6年 加藤 怜 6年 佐藤 俊亮

【優良賞】 6年 鈴木 あゆ

「桔槔」2 (うつつみね集)

つらら達

しくしくしくと

泣いている

五年 瀬谷 優里

評) つららの句は光るや尖ってるなど表現される事が多いですが、この句は「しくしくしくと泣いている」です。これは、どうとらえれば良いのでしょうか。解けてくることを涙ととらえて泣いている表現なのでしょう。感心しました。

友達に

感謝をこめて

年賀状

五年 樽川 あき

ふきのとう

春のいぶきで

目を覚ます

五年 近藤 雅

新年は

真っ赤な朝日で

むかえよう

五年 関根 日菜